赤十字募金はじまる

今年の目標額　三、二〇〇万円

ことしも赤十字募金運動が五月一日から始まりました。

これは赤十字の仕事を理解いただいて赤十字の社員になっていただくか、あるいは社員にならなくても事業資金の一部をお出しいただくよう毎年五月から全国各地で一斉に行われる運動です。

ことしは県内各地で、その地域にふさわしい、いろいろな事業を進めるため、ことしの事業資金の募集目標を三、三〇〇万円としてみなさんのご協力をいただくことになったもので、この資金はつぎのような事業に消費されます。

①災害救助とその装備費＝二七〇万九千円
②赤十字看護婦の養成＝一三七万五千円
③家庭看護法、救急法など普及費＝一二七万九千円
④身体障害者の更正など社会福祉事業費＝二七三万六千円
⑤赤十字思想の普及活動費＝八七万四千円

それに静岡日赤にガンセンターの設置がおもなもので、そのほか、赤十字奉仕団、青少年赤十字団の育成強化、国際親善など外国活動などに充当されてみなさんのお役にたつているわけです。

中学生が増える

最高は一中の一九二〇人

三十七年度の市内小中学校生徒数は四月十日現在一六、三六三人（男子八五一五人、女子七八四八人）で、昨年にくらべて二八〇人減っています。しかし中学生はいぜんとして増加の傾向にありますので、進学や就職にも真剣さを失わないで考えるべきでしょう。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計 男	計 女	計
吉原小	270	246	271	302	304	337	892	838	1.730
今泉小	236	232	277	248	256	338	807	780	1.587
伝法小	197	188	186	201	206	222	619	581	1.200
神戸小	68	49	57	64	71	70	194	185	379
元吉小	165	183	175	173	187	218	559	542	1.101
東小	32	32	56	47	50	42	142	117	259
須津小	141	125	168	145	179	179	475	462	937
吉永第一小	150	136	149	157	168	162	475	447	922
吉永第二小	37	25	25	31	29	31	92	86	178
勢子辻分校	1	4	2	2	3	2	4	10	14
原田小	142	121	142	158	144	151	428	427	855
大淵第一小	122	122	117	127	145	162	439	356	795
大淵第二小	16	19	13	23	17	29	58	59	117
合計	1.577	1.482	1.638	1.673	1.759	1.943	5.184	4.890	10.074
第一中	598	637	685				1.015	905	1.920
第二中	369	420	421				622	588	1.210
元吉中	201	205	249				344	311	655
須津中	233	250	241				391	333	724
第三中	396	375	384				627	528	1.155
勢子辻分校	5	7	4				5	7	12
大淵中	213	212	184				325	284	609
合計	2.015	2.106	2.168				3.331	2.958	6.289
総計							8.515	7.848	16.363

お米の登録店変更届

お米の登録店変更届の受付を行ないますので、配給所の変更を希望される方は、次により手続をして下さい。

▼受付期間＝五月十日―十一日
▼受付場所＝市民課・各支所
▼持参するもの＝配給通帳・印鑑

注意事項

1登録店との間に配給代金の貸借のある方は変更できません。
2変更された方の登録店は、六月一日から変ります。

生ワクチンを投与

…15日から一斉に…

今年、二回目の小児マヒ生ワクチン無料投与を、五月十五日から市内十五会場で一斉に実施します。

該当者は中学一年生以下、昨年十二月一日以前に生れた乳児で、今度はじめて投与を受ける方。

なお、前回投与しない者でも、希望があれば出来ますので、もよりの会場へお出掛け下さい。

▼日程と時間
▽15日＝須津小（9時30分―2時）浮島東小（1時―2時）
▽16日＝吉永一小（1時―3時）
▽17日＝原用小（1時―3時）
▽18日＝元吉原小（1時―3時）
▽21日＝大淵一小（1時―3時）大淵二小（1時―2時30分）
▽22日＝神戸小（2時30分―3時30分）吉永二小（1時―2時）今泉小（1時―3時）田宿、御殿、吹上、寺市場、市場、一の宮、立小路、栄町、富士見、水の上
▽23日＝今泉小（1時―3時）仲町、泉町、かじ町、駿河台、上和田、緑ケ丘、和田町、新橋、依田橋、石坂
▽25日＝吉原小（1時―3時）依田原、春日、東本通、宮町、西本通、新追、錦町、青島、本町、大和、幸町、昭和通。住吉、日吉町、東、西国道
▽28日＝伝法小（1時―3時）
▽6月2日＝保健所（15日―28日までに投与できなかった者）

▼お願い
◉「経口生ポリオワクチン投与希望申込書」に必要事項を記入の上、必ず会場へ持参して下さい。
・申込書（第一回投与者）は学校、嘱託員を通じて配布します
投与該当者で申込書が届かなかつた方は、衛生課へ直接ご連絡下さい。

気軽に相談を

東電のサービス週間

東京電力では、モデル防犯灯の寄贈、移動相談所を開設するなど日頃の需要に感謝して、来る五月二十一日から二十六日まで、一斉に〝春のサービス週間〟を実施いたします。

なお、この週間中東京電力の社員は「黄色い腕章」「胸章」をつけています。電気のことなら、どんなことでも結構です。気軽に相談かけて下さい。

◆期　間
五月二十一日―二十六日

◆実施内容
1モデル防犯灯の寄贈
街を明るくする運動の一環として、昨年秋のサービス週間に引続き、今回も管内主要地点二十五カ所に自動点滅器付〝防犯灯〟を設置します。
2市内街路灯の照備、清掃並びに昼間点灯の絶滅
街路灯の照備、清掃及び点滅器、引下線破損修理を行い昼間点灯の絶滅をはかります。
3移動相談所の開設
管内数カ所で電気に関する相談及び用事承りを実施します。

幼児の脳炎予防

〝蚊〟撲滅運動実施

日本脳炎は、蚊（アカイエ蚊）が仲立ちする恐ろしい伝染病です。潜伏期は、四日―十四日といわれ事前の症状は全くみられず、にわかに発病するという特徴をもっています。

感染すると、寒けやふるえを催し、体熱は四十度にもあがり、激しい頭痛、めまい、呕吐を起します。疾病年令層は三・四才を中心に十才以下の子どもに多く、流行期は六月―九月頃までです。

吉原市では過去六名（三十一年四名、三十二年一名、三十六年一名）の発病者がありましたが、今年は昨年と比較して、全国的に増加傾向にありますので、充分注意して下さい。

◇予防（ワクチン）接種
現在、日本脳炎の特効薬は発見されておりません……発病を守るのには予防ワクチンを打つことです。予防ワクチンを接種すれば、流行した場合にも大体はかからないですむし、たとえかかつても軽くすむ。これが予防接種の効用です。又免疫性（抵抗力）は年令が進むに従ついてきますが、十才以下の幼児には免疫がないようです。なお衛生課では予防接種を次の日程で行ないます。

◇日程と会場
6月4日（月）東小学校、須津橘幼稚園、5日（火）吉永支所、原田支所、6日（水）元吉原中学校、元吉原幼稚園
7日（木）大淵小学校、神戸小学校、8日（金）今泉小学校、曙幼稚園、9日（土）伝染病舎。体育館
第二回目
6月11日（月）東小学校、須津橘幼稚園、12日（火）吉永支所、原田支所、13日（水）元吉原中学校、元吉原幼稚園
14日（木）大淵小学校、神戸小学校、15日（金）今泉小学校、曙幼稚園、16日（土）伝染病舎。体育館

◇接種料金
初回免疫の者（二回接種）＝二四〇円
追加免疫の者（一回接種）＝一二〇円
※詳細のお問合せは市衛生課にご連絡下さい。

告知板

◉職場病者証明書、有効期限満了に伴う新証明書の申請に必要な書類は次のとおりです。
◇写真一枚（大きさ＝名刺版）
◇住民票抄本一部（三十七年から必要になりました）
◇恩給証書の写し（用紙は福祉事務所にあります）
◇旧証明書（手帳のこと）
◇証明書申請書（捺印・扶養家族数・退役時の階級・身障手帳の有無を記入のこと）
◉証明書（手帳のこと）有効期限の未満了の方の乗車券引換証の申請
◇証明書（手帳）
◇引換証申請書（印）
◉はじめて証明書交付申請の方は、福祉事務所にきて手続きをして下さい。

× × ×

教育委員会、文化連盟主催の春季講座展が五月十四日、十五日の両日市民会館第一集会室で開かれます。多数お出掛け下さい。

× × ×

吉原市仏教会は毎年四月八日、「お釈迦様ご降誕祭」を盛大に行なつていましたが、今年は市と教委が後援して、市内小、中学校生徒による書道展を実施することになりました。

▼展覧期日
五月十二日、午後二時―午後四時

林業センター　吉原市が県下で初の試みとして愛鳳山ろく勢子辻に建設した「林業センター」で植樹祭が四月二十七日午前十時から金子市長ら関係者多数が出席して盛大に行なわれました。

▼会　場
市民会館第二集会室

× × ×

来る五月二十七日、箱根ユネスコ付近で「移動学生会」を実施しますので、ふるつてご参加下さい
1日　時＝五月二十七日（日）2場　所＝箱根ユネスコ、湖畔付近
3参加者＝十六才以上の市民
4申込方法
三村医院（宮町）、又は教育委員会へ
5参加料＝交通費として高校生一〇〇円、一般二〇〇円（弁当は各自持参のこと）
6日　程＝五月二十七日、午前八時三十分、市民会館前に集合、バス（貸切り）で箱根へ帰着は午後五時三十分の予定

× × ×

料金改正　四月一日から、県老人保養所寿荘（伊豆長岡町）の宿泊料金が次のとおり改正されました。（カッコ内は旧料金）
○普通部屋
一泊二食付六〇〇円（五〇〇円）
○山荘（別館）
一泊二食付九〇〇円（八〇〇円）
○中　食
二〇〇円（一六〇円）
※予約申込は二ケ月前にお願いします。

領収証は大切に

令書など改める

吉原市では、五月一日から徴税令書など納付書の様式をすべて「二連符式」に改正します。

これは、最近複雑化傾向にある役所の事務処理を簡単にするという基本的考えと、納入者の保存する領収証書の必要性、大切さを認識していただくために行なうものです。

なお、既に発行済の固定資産税発行を予定されている国保税令書などは三連になつていますが、二連様式として取扱いますので、併せてお知らせします。

お願い

広報よしわらへのご希望、ご感想を「文書課広報係」までお寄せ下さるようお願いします

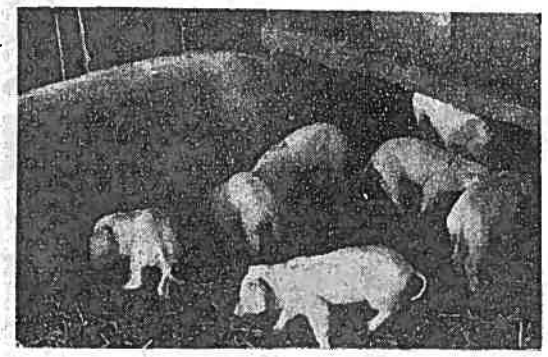
くらしの窓

電話と配線

家をお建てになるとき、電気ガスとともに大切なのは電話ですが、建物の設計や施工のときうつかり忘れがちなのが電話の引込口と配線のパイプをとおす工事です。

▽…もし電話の引込口や配線のパイプがないとビル内に電話線を引込むところは地下が普通ですが、引込口がないため、窓ガラスを破つて入れたり、床や天井に穴をあけたりして折角の建物の美観をそこねる不体裁な配線をしなければならなくなつた例がよくあります。また床上に配線しますと、とおり歩きにひつかかつたり、水がかかつて故障になつたり配線工事が困難で、電話の開通が遅れたりすることがおきてきます。

▽…ご相談は電話局ではこのようなことのないように、パイプの大きさや取付方法などについてご説明致しますからお気軽に窓口へ申し出て下さい。



養豚に〝赤信〟

性悩日は子は黒・死産

繁殖豚飼育農家に一番恐れられているのは流・死産です。流・死産の原因にはいろいろありますが中でも被害の多いのは、日本脳炎によるものです。この病気に感染すると多くは、死産し黒子といわれるミイラ化の過程にあるものが出てきます。

1発　生
主に夏から秋（秋子）にかけて多く出る。その発生内容も、豚コレラのような急性伝染病と違い総体に被害をうけることはまれで、やや広い範囲に散発的に発生している。また姙娠豚（初産）だけが被害をうけるという特色がある。出産の場合、一頭は死産するが他は正産という珍現象もみられる。

日本脳炎（流行性脳炎）が猛威をふるつた年などは、姙娠豚の七十七%に死産が出ている。

2原　因
日本脳炎ビールスという微生物が蚊（コガタアカイエ蚊―水田に多く発生）の仲立ちによつて感染し流行する。

特に去年の秋子で、今年の五月から七月に種付するものに、死産が出る傾向がある。

3症　状（母豚）
親豚（姙娠）は感染しても、心配される症状はみられない。唯早産または分娩が予定日よりおそくなるものが多い。

※出産予定日を四十六日間経過しも出産しない実例がある。

4胎　児
胎内でビールスに感染すると、胎児にいろいろの症状があらわれる。

（イ）正常に出生して発育するもの
（ロ）形は正常であるが、元気がなく、てんかんのように発作をおこし、出生後まもなく死亡するもの
（ハ）形が極めて小さく、毬だいのは親指の頭位のものもある。また皮ふ、内臓は黒褐色化するなどいわゆる黒子といわれるミイラ化の過程にあるもの

5予　防
ビールスの感染は蚊（コガタアカイエ蚊）によるもので、出来るだけ蚊の撲滅をはかること。

◇死産の発生しやすい時期は九月―十月ですから、この時期に分娩を予定するような種付はさける。

◇豚の体内に自然に免疫体をつくらせ、種付するのが安全。

◇蚊の発生する前（五月中旬）に予防注射を行い、免疫にしておくこと。

◇一般的な注意事項
1過労は極力さけ睡眠、栄養を充分とるように心がける。
2長い時間〝炎天下〟では絶対に遊ばない。（外出時には必ず帽子をかぶる）

◇蚊にさされないこと
『蚊』撲滅運動の実施＝町内組織を主体とした「町ぐるみ運動」の強力推進をはかる

◇予防対策

（富士家畜保健衛生所／吉原市農産課）